

京都CF!

京都の大人読者誌
正入マガジン
【シー・エフ】

を創りたい人、
募集中!

現在、「京都CF!」では、編集制作のお手伝いをして下さる方を募集しています。「京都CF!」が好きな方、京の町を遊び回るのが好きな方、原稿を書きたい方、雑誌編集・デジタル編集に興味がある方、クーポンマガジン「HIENA KYOTO」の制作に興味がある方、ご応募下さい。
私達と一緒に「京都CF!」「HIENA KYOTO」を創ってみませんか?

まずは郵送にて履歴書をお送り下さい。

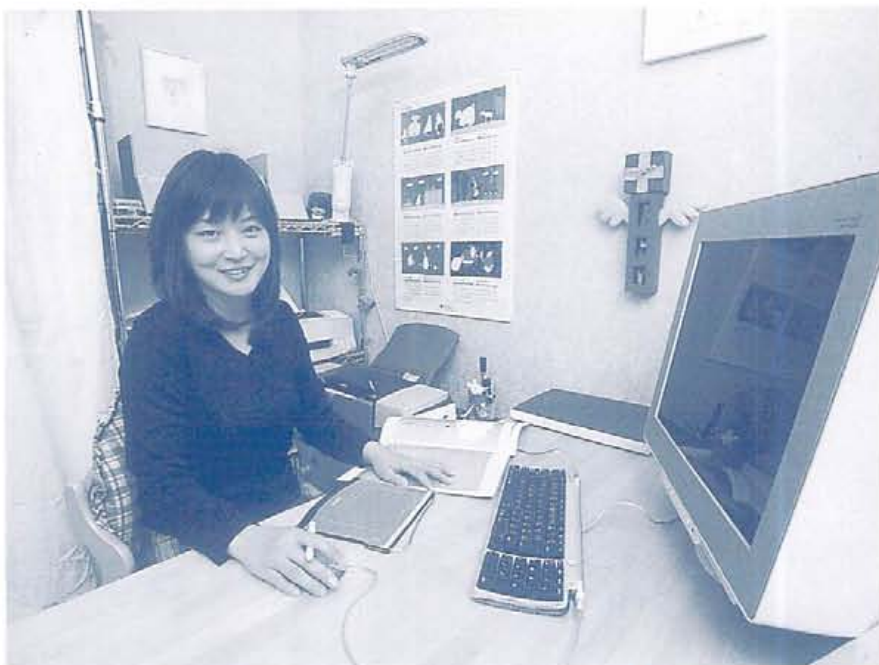
●問い合わせ先

京都CF編集部
Helpmate募集係 担当 坂東(はんどう)
〒604-8134
京都市中京区六角通丸東入ル 大輝六角ビル1F
E-mail: fmts@m21.or.jp

※今回の募集は社員募集ではありませんので

ご了承ください。

※今回電話でのご応募・ご質問は受け付けておりませんのでご了承ください。



イラストレーター・絵本作家

きしら まゆこ

Kishira Mayuko

【プロフィール】大阪府出身。大阪教育大学でクラゲを研究材料として形態学を専攻。中学の理科と高校の生物の教員免許を持つ。京セラにシステムエンジニアとして入社。四条河原町で旧友と再会した事から絵本作家に。現在岩倉に在住。

京 TIAN I.D.
キョーティアンアイディ
The 113th person

ホームランボールもキャッチする Special Luckyをみんなのもとに



中央が突入ある絵本作家デビュー作「うさぎくんのぼうし」。右側は自主製本のプロット版。イラストレーターとしてメモ帳のイラストなども手掛け。初仕事はハマナカ手編み針のパッケージイラスト。感想はひとしおだった



作品の構想はもっぱら愛犬ナビ君(愛犬・4歳)との散歩中か、このマッサージチェアで。「自分は肩の凝らない人だと思ってたんですけど、美容室で『寝てますよ!』と言われて、でも結局、単に椅子として使ってます(笑)!



絵本作りの下絵となるデッサンと、描きためた作品を自主製本したもの。発刊されたデビュー作を含め、同じ作品に対する評でもシュールだったりホノボノだったり、読み手によって様々。絵本である以上、それはありがたい傾向だ

「小説家には数学的な才能が必要」という。前後上下左右斜めから見ても、理系一筋で生きてきた彼女が絵本作家となった理由の一つに、確かにその扱いは当てはまるのだろう。大学を卒業するまで理系一筋。卒業後は京セラに就職、経営情報システムを担当した。転機は退職後、京都で友人に再会したことだった。高校時代、その友人が得意だった絵に「物語をついたら素敵だろうな…」と思っていたが、友人は「物語を書けない」と言う。「じゃあ私が物語を書く。一緒に絵本をつくらう」。軽い約束だが、忘れてはなかった。再会を機に「やってみよう」と改めて約束。彼女は「ころり」と文系に傾いた。結局集まる時間が少なく絵本づくりは断念、ポストカードの制作と販売を始めた。ほぼ同時に国際アカデミーの生徒募集の広告を見つけ、絵本教室に通い始める。「えっ? そんなスゴイ先生達が来るの? 京都に? 講義を受けると言うよりは、先生を見に行くというか…。ライブに行く感覚に近かった」。それが99年。元来習い事が好きで、どれも深入りしない気が済まない質だった。絵本も同様。01年2月の修了作品が業界大手のチャイルド社の目に止まり、その作品が同年10月号の「チャイルドブックアップル」として発刊され、速に絵本作家としてデビューしてしまう。

趣味や勉強が高じてビジネスになる場合、志と金銭のギャップに苛まれるケースがある。「狭き門だよ」「2冊目のプレッシャーもあるよ」。人からもらう善意のアドバイスも、だが彼女にはネガティブには響かない。「ビジネスになったことが嬉しい。読者という知らない人からのレスポンスがあるから」。

絵本はコミックや連載小説などよりも作家性が高く認められており、比較的自由にストーリーを組めるという事も、良い編集者に思われたという事もある。全てを踏まえて「運も実力のうち」と書けば、運だけのようだし、凡百な紹介だ。そうではない。

野球を見に行けばファールボールやホームランボールが飛んでくる。それだけなら奥が深いが「キャッチしてしまふんず(笑)」という運の強さ。乱暴に言えば、青木+原の樹海をコンパスなして抜けてしまふような、地雷原を裸足で走ってケロリとしているような、そんな強さ。作品「ラッキー☆ガール」を作者に重ねると怒られるだろうか。

雲を見て「どういう原理で発生するのか?」と思う理数系の考え方や、「雲の上に、子雲がないかな?」と思う文学的な考え方の、両方を持つ彼女。その素晴らしいナチュラルパワーを発揮する場合は、しばらくはこの老若男女を楽しませる紙の上になる予定だ。

Information

■作品「ラッキー☆ガール」■

http://www.msec.ne.jp/libertacitta/

ここにアクセスすると、「リベルタチッタ」という仮想の街に繋がります。その中の「Books」と看板のでている本屋をクリックすると上記の作品を見ることが出来ます。

■ポストカード■

本文中にある、きしら氏と友人によるポストカードは、「きさらぎ 草津(ひつづ)」というユニットを載せて制作・発刊中。販売店は下記。

「あ!おいしいごはんや」

※右ページ「今月のオレが良かった」コーナー参照